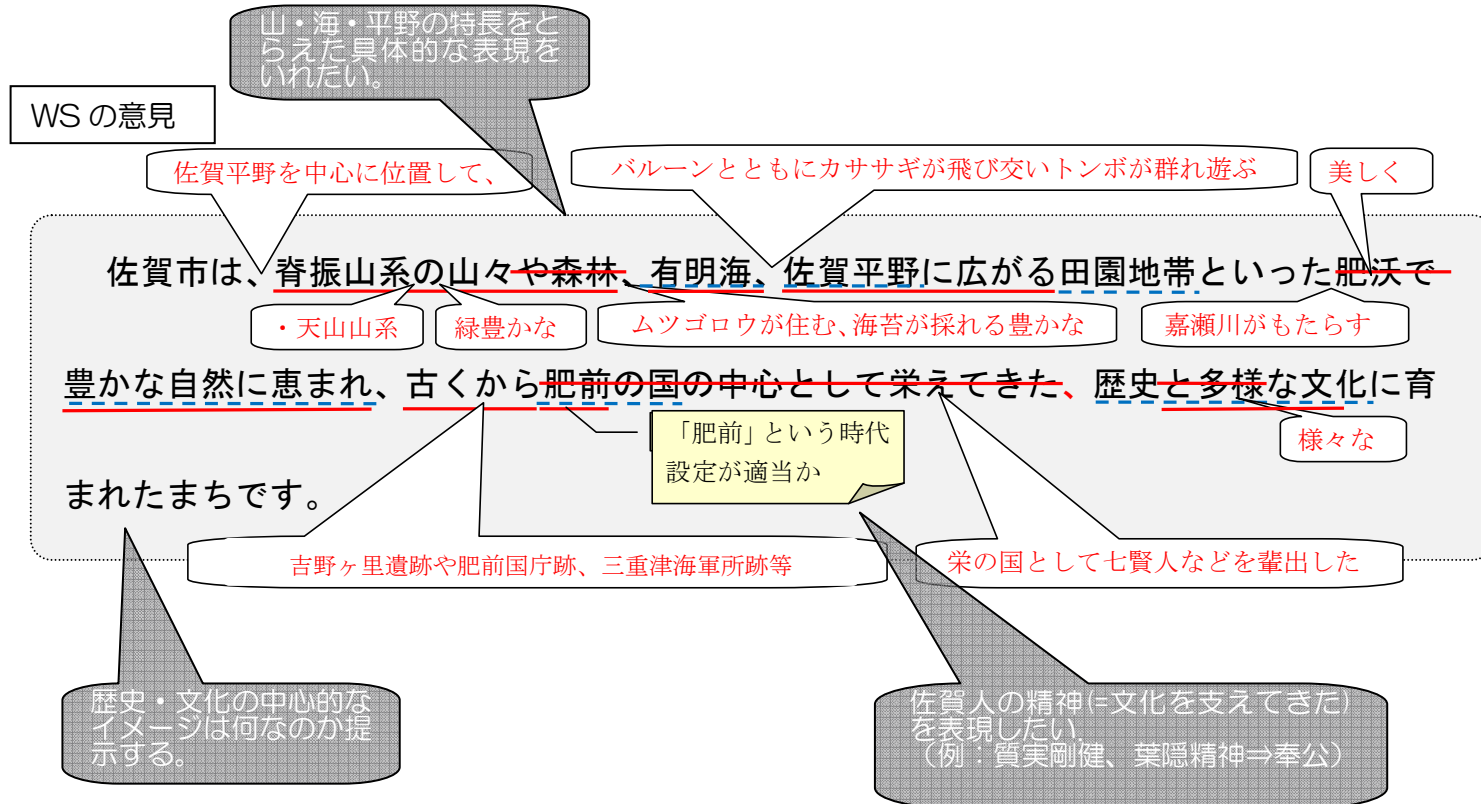


第 5 回佐賀市自治基本条例検討会議 ワークショップ「条例の『前文』『目的』について」まとめ

前文

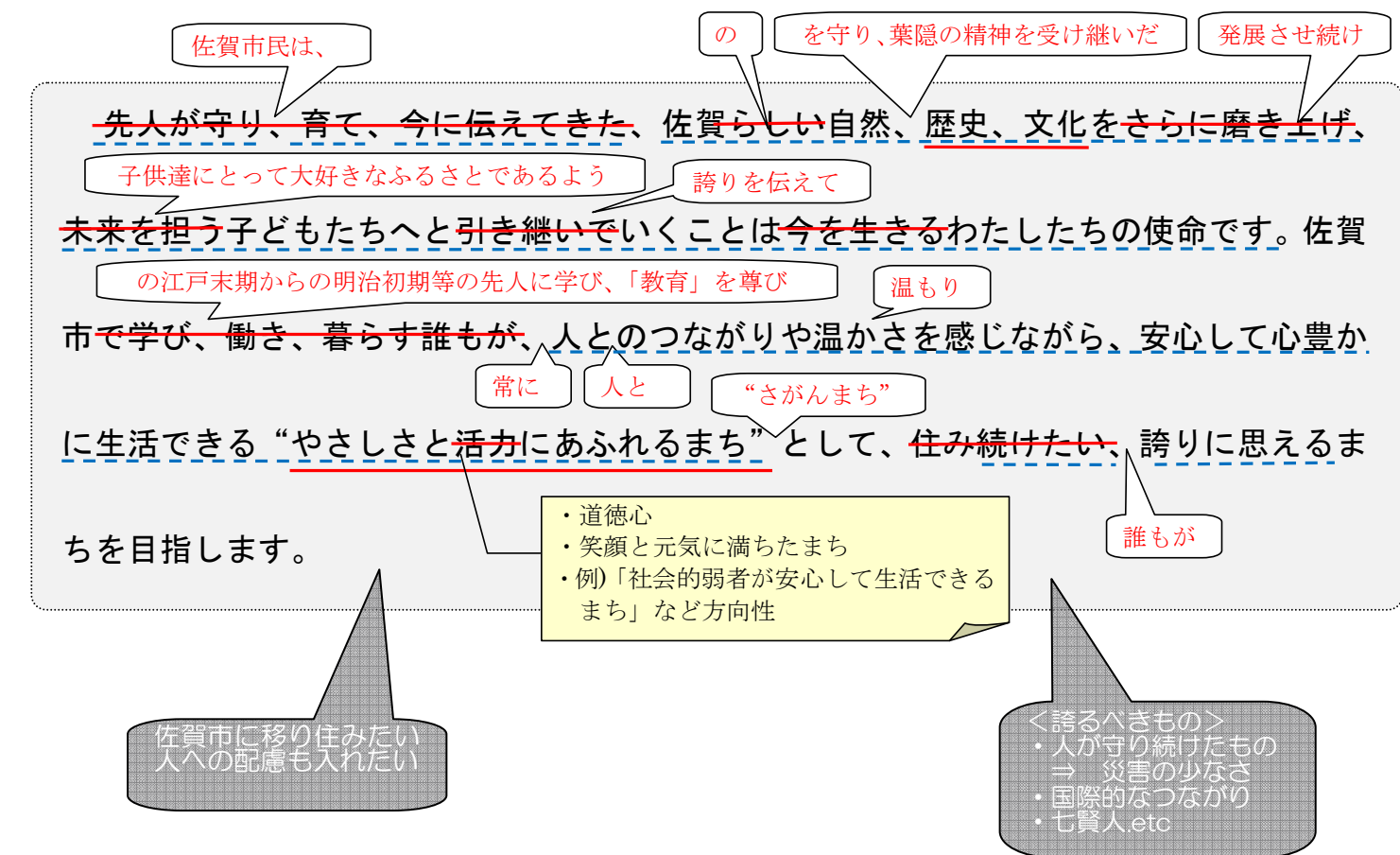


事務局案

佐賀市は、脊振山系の山々や森林、有明海、佐賀平野に広がる田園地帯といった肥沃で豊かな自然に恵まれ、古くから肥前の国の中心として栄えてきた歴史と多様な文化に育まれたまちです。

WS 後

佐賀市は、脊振山系・天山山系の緑豊かな山々、ムツゴロウが住み、海苔が採れる豊かな有明海、パルーンと共にカササギが飛び交い、トンボが群れ遊ぶ佐賀平野に広がる田園地帯と嘉瀬川がもたらす美しく豊かな自然に恵まれ、古くから栄の国として、七賢人などを輩出した歴史と様々な文化に育まれたまちです。



先人が守り、育て、今に伝えてきた、佐賀らしい自然、歴史、文化をさらに磨き上げ、未来を担う子どもたちへと引き継いでいくことは今を生きるわたしたちの使命です。佐賀市で学び、働き、暮らす誰もが、人とのつながりや温かさを感じながら、安心して心豊かに生活できる“やさしさと活力にあふれるまち”として、住み続けたい、誇りに思えるまちを目指します。

佐賀市民は、佐賀の自然を守り、葉隠の精神を受け継いだ歴史、文化を発展させ続け、子どもたちにとって大好きなふるさとであるように、子どもたちへと誇りを伝えていくことはわたしたちの使命です。佐賀市の江戸末期から明治初期等の先人に学び、「教育」を尊び、常に人と人とのつながりや温もりを感じながら、安心して心豊かに生活できる“やさしさと活力にあふれるまち「さがんまち」”として、誰もが誇りに思えるまちを目指します。

わたしたちは、
~~地域の課題や価値観が多様化する中、わたしたちは「自分たちのまちは自分たちで治める」という自治の主体として、また市政の主権者としての役割を自覚し、まちづくりに関わっていかなくてはなりません。~~

もう少し協働、参画などのキーワードを！
 文章の前半に、社会的・政治的背景があった方がよいのでは？

かつ
 ともに

いく責任がある

積極的に関わる文言を入れてほしい

地域の課題や価値観が多様化する中、わたしたちは「自分たちのまちは自分たちで治める」という自治の主体として、また市政の主権者としての役割を自覚し、まちづくりに関わっていかなくてはなりません。

わたしたちは、(地域の課題や価値観が多様化する中)「自分たちのまちは自分たちで治める」という自治の主体として、役割を自覚し、共にまちづくりに関わっていく責任があります。

「地域コミュニティ」について注意書きが必要ではないか？
 佐賀市民は
~~わたしたち一人ひとりが、市政や市民活動、地域コミュニティに関心を持ち、市民と市民、市民と行政の対話を通して、情報を共有し、お互いの立場を認め合い、協働によるまちづくりを進めていくために、この条例を制定します。~~

この段落が前文の中心になりそうなので、もう少しボリュームを増やす！←合併があったことも関係？

助け合う
 理解し

気になる(「市民」が何度も出てくる) します。

わたしたち一人ひとりが、市政や市民活動、地域コミュニティに関心を持ち、市民と市民、市民と行政の対話を通して、情報を共有し、お互いの立場を認め合い、協働によるまちづくりを進めていくために、この条例を制定します。

わたしたち佐賀市民は、市政や市民活動、地域コミュニティに関心を持ち、市民と市民、市民と行政の対話を通して、情報を共有します。お互いの立場を理解し、助け合う協働によるまちづくりを進めていくために、この条例を制定します。

目的

この条例は、佐賀市における自治の基本理念を明らかにし、~~市民の権利及び責務並びに行政の役割及び責務等を明確にするとともに、市政運営に関する基本的な事項を定めることにより、自治の進展を図り、安心して暮らし続けられる地域社会を実現することを目的とする。~~

と行政 や と

や
 します。また
 表現が硬い

日本国憲法に定める地方自治の本旨に則した
 せる活力ある

します

この条例は、佐賀市における自治の基本理念を明らかにし、市民の権利及び責務並びに行政の役割及び責務等を明確にするとともに、市政運営に関する基本的な事項を定めることにより、自治の進展を図り、安心して暮らし続けられる地域社会を実現することを目的とする。

この条例は、佐賀市における自治の基本理念を明らかにし、市民と行政の権利や責務を明確にします。また、市政運営に関する基本的な事項を定めることにより、日本国憲法に定める地方自治の本旨に則した自治の進展を図り、安心して暮らせる活力ある地域社会を実現することを目的とします。

全体的に表現が固い